

平成 26 年 9 月 25 日

株式会社毎日新聞社
代表取締役社長 朝比奈 豊 様

大阪市長 橋下 徹
大阪府知事 松井 一郎

平成 26 年 9 月 22 日 毎日新聞夕刊の記事内容について

平成 26 年 9 月 22 日の毎日新聞夕刊に掲載された「あいりん総合センター」に関する記事の内容について、下記のとおり抗議します。

<事実と異なる内容（下線部分）>

- 大阪市が、日本最大の日雇労働者の街・あいりん地域（通称釜ヶ崎）にある労働者支援施設「あいりん総合センター」（大阪市西成区）の移転先について、隣接する市立萩之茶屋小の敷地とする案を固めたことが、22 日分かった。
- 市の案は、萩之茶屋小の敷地に仕事紹介関連各施設と市営住宅を別々の建物として移す。病院は近隣に置く。

今回の「あいりん地域のまちづくり検討会議」における議論にあたっては、行政による上からの勝手な押し付けは行わないとの基本方針のもと、地域の意見を聞いて進めることとしており、記事にあるような大阪市の案を「固めた」事実はありません。

今回の記事は事実に基づかないものであり、読者・市民に対して誤った市政・府政情報を伝えるとともに、見出し（「あいりんの要 隣に移転」「萩之茶屋小敷地へ」「大阪市が方針」）についても誤った印象を与えるものです。また、9 月 22 日の夜に開催したあいりん地域のまちづくり検討会議の運営に支障をきたし、今後のまちづくりに影響がでたことは誠に遺憾であります。

今回、訂正記事を掲載されておりますが、誤った事実が報道されたことについて、厳重に抗議するとともに、今後、記事の掲載にあたっては十分な取材を行い、事実に基づいた報道をされますよう申し入れます。